

### Ⅲ. 社会に資する事業（寄付行為第4条3号）

#### 【ボランティア事業部一運営委員会】

委員在籍数	回数	延出席者数
13	10	109名



合同祈祷週の講師、ネストール・プロさん



フィリピンの子どもたちによる

トーンチャイムの演奏（祝会）

2007年度定期総会で承認されたボランティア事業部に所属する運営委員会を振り返ってみたいと思う。

数年前から会員組織の見直しをという取り組みが始まった。各委員会のメンバーの固定化、高齢化など委員の疲弊、マンネリ化などの状況が表面化したことが一因だった。

そこで全ての会員がかかわれるような組織があればと運営委員会が組織されたのだった。この委員会はグループの代表で構成する連絡会議から互選された1～2名の者と倍席者を含む13名で運営してきた。この会がどのような内容を持つ組織なのか、かかわる者にとっては暗中模索だった。いざスタートしてみると日本YWCAとのかかわり、名古屋YWCAの会員活動、運動とのかかわり、他団体とのかかわりなど何と委員会の都度の議題の多いこと。昨年までの幹部委員会、各委員会で行われていたことの殆んどを担っていくこととなった。

名古屋YWCAが毎年行ってきたミッション、平和の構築のためのプログラムも委員がそれぞれを担当した。個人の力では企画・運営は不可能と思い新聞、チラシ、声かけで会員へ呼びかけたが、集まってくれた人は皆無に近い状態だった。プログラムの取り組みを名古屋YWCAの全体化へと上げられなかったことはとても残念だった。

暫定試行期間中の会員組織ではあるが、2009年度はこれらの実状を踏まえて運営委員会の目指すところを話し合い、連絡会議の活発な動きを促し、プログラムが全体化される手立てをとり、ともに活動できることが課題となると思われる。

（浅田信子）

#### プログラム

開催日	プログラム名	講師	回数	人数
7/16	イラク派兵違憲判決報告会 昼の部	岡村晴美	1	21
〃	〃 夜の部	岩月浩二	1	21
11/15	世界 YMCA /YWCA 合同祈祷週 自由と平等に生まれて～神に祝福された人権	後藤田典子 ネストール・プロ	1	30
11/29	平和な人をつくる、村をつくる、未来をつくる	ナブサ	1	42
12/13	クリスマス祝会～神に祝福された人権	日高伴子	1	75
2/11	天皇制問題を考える 2・11 集会 「憲法 9 条こそ最強の安全保障政策だ」	天木直人	1	109
3/7	全体集会		1	47
3/15	「あめりかばんざい」上映会		1	38

## 【他 団 体 協 働】



「10.19 ピースアクション」



「1.17 ガザに光を！」

- 三者協働：自衛隊イラク派兵差止訴訟の会、有事法制反対ピースアクション、名古屋 YWCA の三者の協働は定期的に YWCA において会議を開き、政治の動向を見据えての講演と行動を行った。（ただし、4年間続いた三者協働は自衛隊イラク派兵差止訴訟の会の解散により、12月をもって解散となった。）
- 他団体協働：個人の有志による呼びかけが、多くの若者を呼び込み、YWCA がバックアップする形での協働や協力関係にある団体の呼びかけに応え、「あいち平和のための戦争展」、「ワッター海（うみ）の写真展～大浦湾の生き者達～」作業に有志が参加する形で協働した。3月には「Courage to resist 抵抗する勇氣 日米交流ツアー」の開催、また岡真理さんの講演会とパレスチナ写真展の開催にも協力をした。
- 12月27日に開始した、イスラエルのガザ攻撃に抗議し、不戦へのネットワーク、パレスチナ子どものキャンペーン、東海民衆センター、アムネ스티インターナショナル日本支部 109G「わや」等の市民団体とともに、ガザ封鎖解除を求める署名活動、緊急支援募金、ピースアクションを行った。

(宮治陽子)

## プログラム

開催日	プログラム名	テーマ	講師	回数	人数
9月6日	Thank 9 ピースアクション	A9 で永久に平和を創ろう	人業劇団ひらき座・New Life Gospel Choir・田巻紘子他	1	約70
10月19日	10.19 ピースアクション	「むかし『侵略』、いま『国際貢献』—もうやめよう海外派兵—」	湯浅一郎 ピースデポ代表	1	約60
1月10・11日	イスラエルの攻撃をやめさせよう！ 緊急行動	イスラエルのガザ攻撃への抗議行動		1	約70
1月17日	ガザに光を！ 1.17 ピースアクション	イスラエルによるガザへの攻撃に反対する行動		1	約70
3月15日	Courage to resist 抵抗する勇氣 日米交流ツアー	映画「アメリカー戦争をする国の人々」に登場するゲストを迎えて	影山あさ子 ジェフ・パターソン ディアナ・ロペス	1	80
3月28日	「パレスチナの人とはなぜかくも長きにわたって苦しまなければならないのか」	パレスチナ写真展 岡 真理さん講演会&レインボー上映	岡 真理	1	約80

## 【協力】

日	集会名	主催	延参加者数	内名古屋Yからの延参加者数	協力内容
4/2-22	名大留学生外国人登録・国保・年金加入手続／留学生バザー他	名古屋大学／名古屋留学生会	延320	延34	手伝
4-10月 (計7回)	愛知県DV被害者支援基本計画を活かす会 例会	同左	延53	延9	協力 会場提供
4-3月 (計14回)	名古屋三菱・朝鮮女子勤労挺身隊訴訟支援する会	同左	延250	延12	会場提供
4-3月 (計6回)	日本キリスト教団中部教区愛知西地区性差別問題を考える小委員会	同左	延42	延2	会場提供
9/16・1/20・3/11	日本キリスト教団あいち西地区社会部	同左	延22	延3	会場提供
11/18	同上講演会		30	1	
4/9～3/17 (計9回)	旧日本軍による性的被害女性を支える会 運営委員会	同左	47	23	会場提供
6/7	講演会「慰安婦」問題の現状と見通し	旧日本軍による性的被害女性を支える会	20	4	
4/27	自衛隊イラク派兵違憲判決報告会	自衛隊イラク派兵差止訴訟の会	100	3	会場提供
9/14	自衛隊イラク派兵差止訴訟の会シボジウム	自衛隊イラク派兵差止訴訟の会	80		会場提供
4-3月 (計8回)	合田さんを支える会	同左	87	8	会場提供
4/26	あいち平和映画祭	同左実行委員会	600		チケット販売
5/17	第9条の会なごや拡大サロン	同左	20		会場提供
6/23-8/5	あいち平和のための戦争展打合せ	同左	20	5	協力・会場提供
8/11-15	同上 四者協働展示		延2000	1	展示協力
7/20	第20回愛知サマーセミナー	愛知サマーセミナー実行委員会	20	5	ワークショップ
8/21 9/1・26 9/6	Thank 9 ピースアクション打合/反省会 Thank 9 ピースアクション	同左実行委員会 同左実行委員会	47 70	11 12	協力・会場提供
10/19	名古屋堀川伝道所設立40周年記念講演会	名古屋堀川伝道所	70		会場提供
11/15	かけこみ12周年記念イベント	かけこみ女性センターあいち	40	3	会場提供
12/2	クリスマスキャロルinクリスマスライト合唱練習	名古屋YMCA	150		会場提供
1/26	沖縄写真展	沖縄ネット		1	協力・会場提供
1/18	「慰安婦」問題を考える	旧日本軍による性的被害女性を支える会		40	会場提供
1/25	第9条の会なごや総会記念講演	第9条の会なごや		100	会場提供
1/25	難民事業部生活相談会	財)アジア福祉教育財団 難民事業本部関西支部		20	会場提供
2/7	パトリオットミサイル配備反対集会	不戦へのネットワーク		40	会場提供
2/19	ビデオ試写会	不戦へのネットワーク		7	会場提供
2/9	抵抗する勇気日米交流会-名古屋集会打合せ	抵抗する勇気名古屋実行委員会		6	会場提供
2/17	映画レインボー試写	パレスチナ写真展&岡真理さん講演会 レインボー上映会実行委員会		6	会場提供
2/22	NCC賛美フェスティバル	NCC		約200	参加
2/26-27	パレスチナ写真展作業	パレスチナ写真展&岡真理さん講演会 レインボー上映会実行委員会		延10	
3/28	「パレスチナの人々はなぜかくも長きにわたって苦しまなければならないのか」	パレスチナ写真展&岡真理さん講演会 &レインボー上映会実行委員会		80	実行委員

## 【署名協力】

日	プログラム名	主催
4月	児童ポルノ緊急呼びかけ署名	ユニセフ
5/17～30	「4/17イラク派兵違憲判決に従いイラクから航空自衛隊の即時撤退を求めます。」	自衛隊イラク派兵差止訴訟の会
1/17-2/26	ガザ封鎖解除を求める署名	日本YWCA他

【インターン受入】

日	名前	所属	内容
8～9月	今川裕佳子、新美方理	金城学院大学	インターン（10日間）
10～12月	小川智子	なごやNGOセンター	インターン（32日間）

【NPO法人笹島共生会炊出し・障がい者活動センター「愛光園」の給食作り（補助）】

- ・NPO法人笹島共生会炊出し：野外生活者へ配食した食器の洗いを、毎月第3火曜日に担当した。
- ・障がい者活動センター「愛光園」の給食作り（補助）：40年近く続けてきたが、2008年5月の移転に伴いその責任を終えることとなった。今後も何らかの形で協力することを考えている。（夏目とよ子）

開催日	プログラム名	回数	延参加者数
4～5月	愛光園給食作り	7回	21名
4～3月	炊出し洗い	12回	114名

## 【ボランティア事業部—ボランティアネットワーク委員会】



「9条世界会議」の報告を聞く

7月会員交流企画として「Yワイ交流会・ハワイアンサマーパーティー」を開催した。「百万本のバラ」を歌い、5月に幕張で行われた「9条世界会議」の臨場感あふれる報告、「テレホンサービスボランティアグループ」をはじめとするグループの活動紹介、ミニバザー、日本語学校生徒の日本語スピーチ、メキシコ人学生のダンス、そして平和のフラダンスを講師の指導の下、全員で楽しく優雅に踊り、良い交流ができた。

新たにボランティア登録制度を設けた。会員以外の活動ボランティアの方々を組織していく一歩とする。さらに新たな会員定義の検討、「グループ活動マニュアル」の検討、「活動紹介ファイル」の更新、年長会員へのクリスマスカードの送付を行った。

又、講師派遣として桃陵中学校の総合学習、聖霊中学校の学習会の講師をコーディネートした。（蓮尾陽子）

## 【開催プログラム・活動】

開催日	テーマ	内容	人数
7月26日	Yワイ交流会	ハワイアンサマー交流会	64人
12月	年長会員の方へ	クリスマスカード送付	38人
ボランティア保険の登録			
「グループ活動マニュアル」「まるごとYWCA」の編集			
「活動紹介ファイル」の更新			

## 【講師派遣】

開催日	主催	テーマ	講師	人数
7月2日	聖霊中学校	ストリートチルドレン	赤羽 一郎 (オヴァ・ママの会)	40
7月3日	小牧市立桃陵中学校	見つけよう！世界とのつながり	林 徳立	38
7月4日	〃	〃	廉 美蘭	38
7月7日	〃	〃	南 相珉	38
11月6日	〃	〃	ICAN (石黒、斉藤菜)	38
11月7日	〃	〃	アジア保健研修所 (川原)	38
11月10日	〃	〃	セイブ・イザベル・レ・名古屋 (小野)	38
12月2,22日	金城学院中学校	憲法9条と平和運動	近藤真由美 (名古屋YWCA)	33

## 【ボランティア事業部—国際相互理解】

### 国際交流会

国際交流会は今年も、外国人が話す日本語サロン（5回実施）、YWCA日本語学校学生の支援活動（おしゃべり広場の実施、クリスマス会・スピーチコンテスト・卒業式への出席）、外国人をゲストに迎える料理教室、名古屋大学留学生支援活動（外国人登録などの手伝い、留学生バザーの手伝い）などを行なってきた。メンバーはそれぞれ問題をかかえ、動ける人が限られたが、その中でもなんとか楽しみながらマイペースで活動を行なうことができた。  
(長橋・坂井)

外国人が話す日本語サロン（日本語サロン）

開催日	プログラム名	テーマ	講師	参加人数
5月17日	日本語サロン	豊かな食文化—香港	葉 詠嘉さん	20名
7月19日	〃	中央アジアのハート:ウズベキスタン	シン・マリナさん	26名
9月6日	〃	スロヴァキアの今昔物語	ミハル・コジャさん	21名
11月15日	〃	インドに関する知られていない事実	ゴーラブ・コーチャルさん	23名
2月7日	〃	エメラルドの島 アイルランド	ナイル・ギャリーさん	37名

日常活動

活動名	日時	活動内容	回数	参加人数
おしゃべり広場	毎週月曜日 (12:30~13:30)	YWCA日本語学校学生との交流の場	25回	学生274名 メンバー134名
名大留学生の外国人登録手伝い	春/秋	外国人登録などの手続きの手伝い	2回	17名
留学生バザーの手伝い	春/秋	留学生バザーの準備と当日手伝い	6回	17名
外国人をゲストに迎える料理教室	5月31日 6月12日	韓国料理 メキシコ料理	1回 1回	7名 6名

### アジア英語の会

フィリピンの高校の歴史教科書をテキストにして、英語で討論をしているが、現代に入り、尚一層身近な問題としてとらえることが出来た。フィリピンに集中するきらいがあり、他のアジア諸国の問題に目を向ける機会が少なかった。夜の集会故にメンバーが仕事を持っていて、出席が困難で定着しないがより多くの方の参加を望んでいる。  
(宮内貞子)

日常活動

日時	活動内容	回数	参加人数
毎週火曜日夜 6:45~8:45	英語でアジアの諸問題をよりよく知るために、話し合っている。メンバーはフィリピンの子どもたちの学校(ELCC)の教師または支援者として例会以外でも活動している。	47	各3~6名

### オリーブの樹

\*10月よりグループ活動を休止中

プログラム日時	内容	延参加人数	グループからの参加
8月11~15日	戦争展「平和に生きる権利~パレスチナと私たち」	2700名	3名

## 【ボランティア事業部—生涯教育】

### 手芸グループ

例年通り毎週1回、主にバザーを目標にして編物、刺繍を施した小物、ミシン縫いのエプロンなどの作品を作ってきた。  
(酒井美智子)

#### プログラム

開催日	プログラム名	テーマ	人数
5月27日～30日	花輪線、五能線の旅	親睦と健康増進のためのトレッキング	10
11月3日～5日	高瀬川東電水力発電所デューポ見学 姫川大出の吊橋など	〃	10

#### 日常活動及び例会

開催日	活動内容	回数	参加人数
毎週火曜日	刺しゅう、編物、縫物など手芸品を販売目的で作る	42	311

### つくしの会

メンバー個々には、社交ダンス技術の向上が認められる。グループの見学者は時折あるが、新規会員が増えないのが悩みの種である。  
(松原和郎)

#### プログラム

開催日	内容	参加人数	グループから参加者
7月7日	ダンスパーティー	30人	20人
12月22日	ダンスパーティー	23人	16人

#### 日常活動及び例会

開催日	内容	回数	延べ人数
毎週月曜日	社交ダンスの技術、マナーの練習	46	710人

### 歌の会ラルゴ

外部へは老人医療施設「まきば」の誕生会への参加、「デイサービス星が丘」への恒例の歌による交流、そして日本プロテスタント宣教150年記念「2009名古屋賛美フェスティバル」への参加、内部ではハワイアンパーティー、クリスマス祝会など本年度はラルゴにとって多くの場が与えられたことは嬉しいことでした。これらの経験を今後の活動に生かしていきたいと思います。  
(宮治陽子)

#### プログラム

開催日	プログラム名	テーマ	人数
4/19	日本キリスト教団愛知老人コミュニティセンター 「シルバーホームまきば」誕生会参加	誕生会への歌の参加と交流	16
12/12	デイサービス星が丘訪問	コーラスとソロを交え皆さんとの憩いの時をすごす。	14
2/22	NCC賛美フェスティバル		13

#### 日常活動

開催日	活動内容	回数	参加人数
毎月第2、4金曜日 13:00～15:30	体をほぐす体操、呼吸法、発声、各声部の練習 コーラスの練習など	21	平均13人

## POP&ART ぐるーぷ

YWCAにおいて同朋大学「いのちの村」の出張講座を開催し「歎異抄」を通して親鸞を学ぶ意味は大きい。外部からの参加者も多い。館内の今月の聖句の制作、絵手紙など楽しむことが出来た。ハワイアンサマーパーティのミニバザーに参加してポストカードの販売をした。(脇田純子)

### プログラム

開催日	プログラム名	テーマ	講師	回数	延べ人数
第2月曜	「いのちの村」出張講座	歎異抄に聴く	張 偉	9	79

### 日常活動

開催日	活動内容	回数	参加人数
第4月・金	館内のみ言葉(書と絵)、絵手紙、ポストカードの作成	15	63

## 旧約聖書を読む会

### プログラム

開催日	プログラム名	講師	人数
5/13	「士師記」「ルツ記」を読むために	改革派多治見教会牧師 小野静雄先生	14
12/2	「サムエル記」を読むために	改革派牧師 二宮創先生	10

### 日常活動

開催日	活動内容	回数	参加人数
毎月第1火曜日 10:30~12:00	4月1日にヨシュア記を終わり、6月から学習会で勉強したところの聖書の全文を読み、毎月交代のレポーターの説明を聞き、更に勉強する。	9回	延74

## こすもすの会



2008年6月の会

名古屋YWCA76年の歴史を支えてこられた大先輩をお迎えする会も4年が経ち、9回(春・秋の年2回)を数えました。最高齢は平河和子さん(93歳元東部もより会)。参加者夫々が豊かな人生経験とYWCAとの関わりを披露してくださり、メンバーの手料理を食べながらお話を伺えるのはなんとも刺激的で楽しみな時間です。時代が変わり、人生の50~60年間を同じ団体に関することは珍しくなりましたが、大先輩の方々が、その時代に、YWCAで人生をしっかり刻印された確かさと豊かさを学ばせていただいています。(佐治恭仁子)

### プログラム

開催日	プログラム名	参加者	コアメンバー
6/16	春の会	8	5
11/10	秋の会	7	5

## 小さい平和の櫛

私たちの櫛は、旧平和問題委員会のメンバーを中心に、主として平和問題関係の書籍の読書会です。基本的に「非暴力による世界平和を目指す」ことが大目的であり、それに繋がる様々な活動にも関わっていきたくと考えています。

2008年度は、戦争と平和の資料館「ピースあいち」に全員で訪れ、グループとして、会員になりました。

また、DVD「イラク戦場からの告発」の鑑賞もしました。

読んだ本は、「ルポ貧困大国アメリカ」・「憲法9条の思想水脈」・「慰安婦レポート」・「世界金融危機」の4冊です。

### 日常活動

開催日	活動内容	回数	参加人数
毎月第3木曜日 18:00~21:00	読書会	12回	延59名

## 【語学・教育部】



言語学習を異文化理解のための有効なツールと捉え、また異文化理解には自国の文化を知る必要があるとの考えから、日本文化に関する短期講座（「歌舞伎講座」「茶道講座」）を開いた。今までとは違った側面について学ぶことができ、受講者にも好評であった。来年度も引続きこのような講座を開いていきたいと考えている。

通常のクラスでは昨年同様受講者自身の目的にあわせてクラスを選ぶ傾向があり、特に通訳クラスは引続き人気があり、ライティングクラスの受講者も増えた。

資格取得や特別なスキルアップのためにプライベートレッスンの受講を希望する方も多く、また海外赴任のために英語以外の言語学習の希望者もあったが、これにも対応することができ、多彩な講師陣を有している YWCA の特色を生かすことができた。

広報に関しては、ブログのページを新設し、常に新しい情報など様々なことを発信することができるようになった。ホームページの充実により、問合せも多くなり、新入会者の人数が大きく伸びた。新規入学者の継続にもつながるように、よりいっそうのクラスの充実を図りたい。

(石垣裕子)

	プログラム名	テーマ	講師名	回数	人数
年間	クラス (60 クラス)	パンフレット参照	パンフレット参照		300
年間	セミプライベートレッスン	英会話中級・Teens' English	ガイ・ウォーカー、スティーブ・ハワード		5
年間	プライベートレッスン			68	68*
年間	不定期講座	学びの力をはぐくむ・幼児知育教室	榊原 千香子	4	8
8/18~22	夏期講座	夏休み読書感想文教室	河合 利政	1	25
8/30	英語教育セミナー	実践的な英語を使った学習法	マーク・リバック	1	8
6/21	講演会	「通訳の面白さ難しさ」	鶴田 知佳子	1	35
11/22,23	アレクサンダー・テクニークワークショップ	音楽家の為のアレクサンダー・テクニークレッスン	ヴィヴィアン・マッキー	1	18
9/6	Yoshimi's アレクサンダー・テクニークレッスン	音楽好きのためのアレクサンダー・テクニーク レッスン	小松 好美	1	8
5~6月 11~12月	短期講座	Yoshimi's アレクサンダーテクニークレッスン	小松 好美	2	62
8~10月 3~4月	短期講座	超・初心者のための歌舞伎講座	山路 遊子	2	58
10~3月	短期講座	初心者のための茶道講座	菅沢 福美子	6	34
3/14	英語サロン	Tea in British Culture	マイケル・クルーズ	1	21
3/28,29	英語教育セミナー	発音ワークショップ	中郷 慶	1	13

\*プライベートレッスン人数：延べ人数

## 語学・教育部 2008年度年間報告

クラス名	見込 人数	在籍 (平均)	クラス数	年間 回数	年間 延出席人数
英会話(午前)	48	53	11	445	1779
(土曜日)	12	14	3	120	425
(夜)	31	27	7	280	841
Teens' English	2	5	1	40	159
Kids' English	9	9	2	80	280
シニアのためのやさしい英語でボランティア	5	6	1	40	191
ボランティア通訳	14	20	3	120	663
通訳	18	20	4	161	666
ライティング	8	13	4	120	475
英語の力を伸ばすリスニング	4	1	1	16	20
総合英語	5	9	1	40	314
アメリカ文学	5	8	1	40	297
英米女性作家を読む	4	4	1	40	154
WORLD TOPICS	4	4	1	40	144
イギリス文化と英会話	4	3	1	41	100
世界情勢の今を見る	4	4	1	40	152
国際政治・経済を読む	5	11	1	20	154
映画で増やす英語のボキャブラリー	4	5	1	34	140
Cultural Literacy	4	12	1	20	174
テレビドラマで学ぶ英語	4	0	1	0	0
Advanced R&D	9	17	2	41	284
SAPL	8	17	3	122	431
基礎から学ぶ英会話	9	11	2	80	382
850語のできる英会話	4	5	1	39	151
GDMイブニングクラス	4	0	1	9	0
スペイン語	18	17	4	162	556
フランス語	13	12	3	115	410
合計	259	302	63	2305	9342

【日本語教育セミナー】



2008年3月終了式

2008年度は午前基礎コース（33名）、夜に教授法コース（34名）を開講した。他に速習実践コース2名、同時受講コース7名が在籍している。応募者数は前回の昼コース募集より若干増加した。今年も教授法からの受講者2名、秋の基礎入学者を4名、同時受講者2名を受入れた。変則的な受講を希望する人が増え、生徒管理が難しくなっている。教育訓練給付金制度は、教授法コース、同時受講コースの受講生に適応されている。就職に関しては非常勤を中心に好調であった。中部地区の日本語学校の学生数の増加のため求人は多かったが、理想と現実のギャップにすぐにやめてしまう人も多い。海外へは中国・アメリカ・ブラジルへ行っている。また、プライベートレッスンの希望者は昨年よりは減ったが申し込みは14件ほどであった。また講座修了後の講師登録者は20名であった。

上記の本コース以外に現職者コース2回、教育実習コース3コースを行なった。Y's serendipityも2回行なった。また、地域のボランティア養成に関しては、東郷町・日進・尾張旭・瀬戸（4コース）・一宮（2コース）・可児市などで実施した。瀬戸では昨年作成した地域用テキスト『どんどん せと de にほんご』の使い方講座を行なった。その他、地域のボランティア養成講座で日本人の日本語を考える「わかりやすい日本語講座」を始めたところ好評であった。（磯村美保子）

[開催プログラム]

開催日	プログラム名	回数	人数
1月～3月	無料説明会	5回	56
4月～通年	基礎コース（秋入学者6名）	78回（計220時間）	33
4月～通年	教授法コース	88回（計219時間）	34
4月～通年	速習実践コース	62回（計146時間）	2
4月～通年	同時受講（秋入学2名）	*	7
4月21日	開講講演「ヴァナキュラーな言語と教育言語」 講師：西川長夫（立命館大）	1回	64
5月～	現職者コース 第一回「ガイドラインに基づいた教材作成」 講師：山内博之（実践女子大） 第二回「接続表現と予測を生かした読解行動」 講師：石黒圭（一橋大）	1回 1回	18 22
4月～	教育実習実践コース 講師：谷山	6回（計17時間）	8
7月～	検定対策講座 講師：磯村・横井他	8回	31
8月	教育実習コース（入門）講師：久田他	5回	7
8月23日	Y's serendipity 第一回 「誤解される中国人の日本語・誤解させる日本人の日本語」 トーク 荒川清秀（愛知大）×中川正之（立命館大）	1回	59
8月30日	名講義を聞く 第一回 「日本語の辞書」 講師：玉村文郎（同志社大名誉教授）	1回	35
1月～2月	ゆっくり学ぶ日本語ボランティア 講師：伏屋	5回	11

[外部講師]

開催日	プログラム名	講師	人数
6月～	尾張旭日本語ボランティア養成 (5回)	伏屋・西田・山田	15人
7月～ 10月～ 11月～	瀬戸日本語ボランティア養成 「文法・発音」理解コース (5回) 「どんどんテキストコース」 (15回) 「実践コース」 (8回)	伏屋・横井 西田・海老原 久田・海老原・山田	16 16 24
9月～	日進町日本語ボランティア講座 (4回)	伏屋・西田・山田	37
9月	東郷町日本語国際交流協会	山田	40
1月	可児市日本語ボランティア講座 (4回) 「わかりやすい日本語」その他	山田・横井	22
1月 3月	一宮日本語ボランティア養成 実践コース (4回) 緊急時の日本語・「わかりやすい日本語」 (2回)	伏屋・西田・横井・海老原 山田	23 18
4月～通年	金城学院大学 外留 日本語クラス (前後期各14回) 文学部日本語教育法 (後期14回)	磯村 磯村	6 14

[修了生のお話の会]

7月15日	「外国人研修生の教育について」	内藤正孝さん	約40人
9月16日	「中国での日本語教育について」	野津繁雄さん	約40人
9月25日	日本語教育学世界大会参加報告会	西田文乃 (スタッフ)	約30人
2月24日	「中国残留婦人について」	山田陽子さん	

[就職紹介 (成立したもの)]

プライベート 19件	学校・研修生 27名 (非常勤)	(内海外) 8名	進学 3名
(学習者国籍) ドイツ イギリス フランス カナダ フィリピン アメリカ イタリア 中国 韓国 ロシア	名古屋YWCA学院日本語学校 (2009～1名含) 2名 豊田市国際交流協会 2名 三重YMCA 1名 ARMS 3名 名古屋国際日本語学校 2名 名古屋SKY日本語学校 (研修生含) 7名 アドバンスアカデミー1名 (専任) 愛知国際学院 2名 四日市日本語学校 1名 トライデント 2名 アイム・ジャパン (短期) 3名 中京大学 1名	南陽師範大学 2名 南陽理工学院 (2009.3) 2名 アメリカ・JOIプログラム 1名 ブラジル・日系青年社会 1名 韓国 白石文化大学 1名 ベトナム オープン大学 1名	名古屋大学大学院 1名 名古屋外国語大学大学院 1名 愛知学院大学大学院 1名

\*2008年講師登録者 20名 (2004年登録制度開始以降 累計218名)

[教育訓練給付制度対象講座]

日本語教育セミナー 教授法コース (2006年10月再指定)	2006年10月 ～ 2009年9月
日本語教育セミナー 同時受講コース (2008年4月再指定)	2008年4月 ～ 2011年3月

\*現在両コースともカリキュラム・時間数など変更届中

[教育訓練給付制度利用者数]

	2006年	2007年	2008年
教授法	13 (夜コース)	0 (昼コース)	8 (夜コース)
同時受講	0	2	1

【カフェ事業部／サポートチーム】

事業部在籍数	会議開催数	延出席数	チーム在籍数	会議開催数	延出席数
7名	6回	35名	10名	4回	26名

今年度の活動方針：食を通して会員・会友の交流の場を提供すること。また、会館利用者や外部の方にもYWCAを知ってもらう場とする。



新メニューに月替りのスープセットと抹茶ラテを加え、より多くお客様が楽しめるようなメニュー展開に務めた。組織変更により会員来館に変化が生じて利用に影響が出るのではないかと心配したが、外部からの利用もあって、好調であった2007年度とほぼ同様に推移している。サポートチームによる月1回のスペシャルメニューでは、毎回工夫を凝らしたメニューを提供した。10月には、「すてきにティータイム～赤毛のアンによせて」と題し、清水陸子さんの朗読と宮治陽子さんのピアノ演奏とともに、物語に登場するお菓子とお茶を楽しんでいただいた。また、ギフト用のケーキ・クッキーの箱詰めの注文もあり、ケーキ作りに忙しい年となった。

不具合が続いたウォータークーラーを更新した。また業務用の食器洗浄機を購入し、スタッフの業務効率の改善につながった。備品には使用年数の経過によって買い替えや修理が必要なものがあるので、今後は購入・修理計画を立てて対応していかなければならない。

(三堀 史恵)

【開催プログラム】

開催日	プログラム名	テーマ	回数	人数
4～3月	スペシャルランチ	(7月はYワイ交流会 ハワイアンサマーパーティー)	9	261名
10/31	すてきにティータイム	デザートアラカルトと朗読&ピアノ	1	66名
12/13	クリスマススペシャルメニュー		1	41名

【バザープロジェクト】



評判の手作り五平餅

2008年度名古屋YWCA 秋のバザーは10月10日に行われました。お天気にも恵まれ500人近くご来場くださいまして大盛況となりました。会員の皆様や多くのボランティアの皆様のおかげで収益にもはずみがつき、170万円と好結果ができました。この収益の一部は中国四川大地震およびミャンマーのサイクロン災害支援、名古屋YWCA日本語学校奨学金基金へ寄付いたしましたことをご報告いたします。

(三宅ゆかり)

9～10月の準備作業→

総務	販売	食堂
6回34人	9回65人	16回160人